

# KSN 通信 VOL.23

こんにちは。いつも当社をご利用いただきましてありがとうございます。4 月は、スタートの季節。弊社も新しい年度、第 8 期がスタートします。従業員一同、新鮮な気持ちで、さらにお客様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。

さて、今月は、当社のニュースと取り組みについてお知らせいたします。

## KSN の取り組み

### 新たな「食品資源循環モデル」構築に向けた取り組み！

炭化によって食品資源から得られる炭は、食品リサイクル法では、サーマル材(燃料等)としての利用が認められています。一方、弊社では、炭のマテリアル利用(農業など)による地表炭素の削減(カーボン・シンク)を実現するため、さまざまな取り組みを行っています。

3 月 21～22 日に弊社の取引先事業者様主催で行われた「食品リサイクル活動」をテーマにしたイベントにおいて、炭のマテリアル利用のモデル検証の一環として、一般消費者を対象に、炭を利用して栽培したイチゴの試食会とパネル展示を行いました。

今後、このような取り組みを通じて得られた成果をもとに、炭のマテリアル利用に向けて、関係する行政機関などへ提言していきたいと考えています。



炭で栽培したイチゴの展示(左)と試食の様子(右)

## KSN ニュース

### 排ガス測定の速報です！

去る 2 月 24 日に行いました排ガス測定の結果ができましたのでお知らせいたします。

今回も、管理目標をクリアしておりました。今後も、法律および条例を遵守し、より一層環境保全に努めてまいります。

大気汚染物質の自社分析結果 (O<sub>2</sub>12%換算)

ダイオキシン類検出値 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> )	0.003
規制基準※	5.0
自主管理目標	0.1

※ ダイオキシン類対策特別措置法に定める基準値

## KSN ニュース

### エコタウンの桜並木に炭を利用！

弊社が位置する大阪府エコタウンの入り口には、桜の木 100 本が植えられています。そして、毎年、エコタウン内の事業者で協力し、開花前の最も養分を必要とする木につぼみがつき始める時期に、肥料を与える活動を行っています。「今年もきれいな花を咲かせて」と“桜への肥料まき”が行われ、今年は、試験的に弊社の炭が土壌改良剤(肥料)の一部として利用されました。今年は、まだ若木ということもあり花は少ないですが、あと数年後がとても楽しみです。



肥料をまいた桜(左)と桜並木(右)

## 工場のように

◆ 今月の食品および木質廃棄物の受入量

産業廃棄物	78.6%
一般廃棄物	21.4%

(H22.3.28 現在)